

A NEW JET GROUTED GRID FORM METHOD WITH HORIZONTAL SLAB FOR LIQUEFACTION MITIGATION

ミヤ, ミヤ, ピョ, ピョ

<https://hdl.handle.net/2324/4475100>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	Myat Myat Phyo Phyo		
論 文 名	A NEW JET GROUTED GRID FORM METHOD WITH HORIZONTAL SLAB FOR LIQUEFACTION MITIGATION (水平スラブを有する格子状ジェットグラウト工法による液状化 防止対策)		
論文調査委員	主 査	九州大学	教授 ハザリカ ヘマンタ
	副 査	九州大学	教授 松田 泰治
	副 査	九州大学	教授 陳 光斉
	副 査	中央大学	名誉教授 國生 剛治

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、水平スラブを有する格子状の新液状化対策工法に対して模型実験および数値シミュレーションの実施により、液状化に伴う地盤および構造物の沈下の抑制効果を検証し、格子状の壁と周辺の地盤の相互作用を明らかにしたものである。また、地震荷重における改良地盤のせん断応力とせん断ひずみの分布を明確にし、改良地盤の地震応答への影響を確認した上で、本論文は対策工法の補強メカニズムを明らかにし、その実現性を検討したものである。よって、本論文の成果は、地盤工学並びに防災工学上重要な知見を得た業績であり、博士（工学）の学位論文に値するものと認める。